

## 心に残る楽しい夏休みに

校長 新門 健一

一学期も残りわずかとなり、いよいよ夏休みとなります。一学期、子どもたちが、大きな怪我をすることなく元気に夏休みを迎えられることをとてもうれしく思います。子どもたちは、いろいろな活動や行事(特に小学5・6年生と中学生の修学旅行)を体験することにより、個人差はあるでしょうがたくましく成長してきているのではないのでしょうか。保護者の方々をはじめ地域の皆様には、一学期の間惜しみない御協力をいただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



暑さが厳しいですが、ハイビスカスの花が心を元気づけてくれます。

さて、夏休みを目前にして、とても素晴らしいニュースが飛び込んできました。サッカーの女子ワールドカップで日本のチームが史上初めて優勝したというものです。この大会に臨む時、北京オリンピックの反省(メダル獲得を目標にしたところ4位に終わった)を生かし、優勝することを目標に掲げていたのだそうです。その目標を達成するために、いろいろと考えて計画し取り組んだのは言うまでもありません。三島小中学校の児童・生徒も小学生と中学生では違いがあるでしょうが、自分なりに目標を立て、それを実現するための計画を立て、最後まで実践する夏休みにしてほしいと思っています。子どもたちは夏休みの42日間をどのように過ごすのでしょうか。最後までやり遂げた自慢等をつくる夏休みにするために、親子でその過ごし方について話し合ってください。自分たちで決めた目標・計画以外に、

- ① 自分で出来る家事(手伝い)をすること
- ② 朝10時までは勉強をすること
- ③ 規則正しい生活(ラジオ体操、早寝早起き等)をすること
- ④ 地域行事、子ども会行事等、積極的に参加すること
- ⑤ あいさつを交わすこと(おはようございます、こんにちは、・・・)

以上の5点については、特にきちんと守り、病気や怪我をすることなく心に残る楽しい夏休みを過ごしてください。

日焼けしてたくましくなった子どもたち全員と二学期の始業式に会えるのを楽しみにしています。42日間、家庭・地域で子どもたちをあたたく見守り御指導ください。よろしくをお願いします。

## 「夏の祭典」に向けて頑張っています!!

今年度も中学部の生徒が、25日(月)の県中学校音楽コンクール「夏の祭典」に参加します。子どもたち一人一人が、本番に向けて、一生懸命ジャンベ練習に取り組んでいます。本番間近となり、ますます練習にも熱が入ってきました。当日は、三島中学校ならではの抜群のチームワークで力強いジャンベ演奏を披露してほしいです。



地区六月燈でも、ジャンベの演奏を堂々と発表してくれました。

## 校内水泳大会

8日(金)に「校内水泳大会」がありました。天気が良すぎるほどの晴天で、暑さをこらえるのが大変でしたが、保護者の方々にご参観いただき、ありがとうございました。



子どもたちも、日頃の学習の成果を十分に出し切って、プール開きの時とは違ったそれぞれに成長のある泳ぎを見せてくれていたように思います。これまで泳ぎを苦手としていた子どもたちも、それぞれが成長した姿を目にすることができました。当日はプールでの様々な運動ゲームもあり、楽しい校内水泳大会となりました。これから夏休みを迎えますが、この夏休み期間中にも、さらに水と親しんで泳ぐことを好きになってほしいと思います。

## 元気に育て「ウミガメの卵」

6月29日(水)の朝、長濱海岸にウミガメが卵を産んでいるようだ、との情報が入り、その日の午後に卵を採取しに行きました。



今年、県の「ウミガメ保護条例」に従い、許可を得てウミガメの卵のふ化と海への放流を郷土教育・環境教育の学習の一環として、取り組む計画を立てています。採取した卵が元気に育って、子どもたちの手で海に放流できればと思っています。

## ” 明るい家庭教育実践講座 ”

2日(土)に、鹿児島高校スクールカウンセラーの小原照子先生を講師にお招きして「今、子どもたちは・・・」の演題で講演をしていただきました。カウンセラーとしての豊富な経験を基に、話をしていただき、子育てや子どもとの接し方について子育ての在り方について貴重な講演を聴くことができました。



## PTA奉仕作業へのご協力ありがとうございました。

12日(火)のPTA奉仕作業では、ジャンベ留学生を含め、多くの方に参加いただき、ありがとうございました。前回同様、運動場の草払い・卒業記念樹付近の草取りを中心に行いましたが、大変きれいになりました。今後も、よりより学校環境整備に努めてまいります。

## 高校説明会

7日(木)に、鹿児島高校の林浩俊先生を講師にお招きして、中学部の生徒・保護者を対象に高校説明会を実施致しました。

林先生は始めに今年の鹿児島高校の国語の入試問題の一部を生徒達に解かせ“高校は勉強するところ”ということを強調して話をされました。中学生の生徒たちと保護者の方々にとって、進路について考えるよい機会になりました。



## 子ども会” 燈籠作り ”

9日(土)に、子ども会活動で燈籠を作りました。今年も中学生も一人一人の作品を作りました。それぞれが思いを込めた燈籠は立派な作品に仕上がりました。地区六月燈で披露されました。

